



吉崎別院便り

バラバラでいっしょ！

になれるところ

蓮如上人御忌法要ご報告



お巻き納めの儀・

御上洛・御帰山

5月2日早朝、吉崎別院にて十日間にわたり厳修された御忌法要の最後に「御影お巻き納めの儀」が行われました。その後、御影は御輿で地元消防団の手により本堂、山門をお出になりました。供奉人及び自主参加者と共に吉崎を後にしました。昨年の豪雨災害で通行止めとなっている栃木峠は車両で迂回したものの、約280kmの琵琶湖東ルートを8日間かけ、徒歩によるお念仏の道中となりました。3月25日から4月29日まで「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」が勤修された本山では関係者のほか、多くの方にお出迎えいただきました。その後、御帰山式では随行教導が道中日誌を、宰領から唐櫃の鍵をお返し、門首室において「御影お改めの儀」が執り行われました。このたび、コロナ禍を経て、4年ぶりにほぼ従来通りの形で御忌法要並びに御影道中を終えることができました。

夏の御文

永代経のご案内

日時 六月二十四日（土） 速夜

二十五日（日） 日中（午前十時～）
午後一時半～

場所 吉崎別院本堂
講師 惠美英丸師（浄尊寺前住職）
その他 おときの準備はありません。

ご協力をいただきました関係者各位、お立ち寄り会所の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

吉崎別院 職員一同

